

平成27年度第2回利根町地域自立支援協議会 議事録

日時：平成27年11月25日（水）

午後1時～

場所：利根町役場 多目的ホール

出席委員：13名

協議内容

(1) 新規施策等の進捗状況について

(事務局より報告)

○障害福祉のしおりについて

現在作成中。ページ数が膨大なため、出来上がっている部分のうち冒頭部分のみ今回資料として配布した。来春までに完成させ、福祉課窓口で配布する。障害福祉制度の説明のほか、地域の障害福祉事業所の情報など、地域の障害福祉情報もいれたいと考えている。

○ストマ用装具保管事業について

人工肛門や、人工ぼうこうを造設された方が日頃使っているストマ用装具を、災害時に備えて平常時より役場で保管し、災害時には避難所等に届ける「利根町災害時のストマ用装具の保管」事業を行うこととなった。申請書類や要領を今回資料として配布している。制度の申請は手上げ方式で、一年に一度、申請者の責任により役場で預かっているストマを交換していただくこととする。現在保管箱の手配中で、手配が出来次第、広報での周知と対象者への通知を行う。

(委員) 対象となる方は何人くらいか？

(事務局) ストマ用装具の申請者が現在25人程度。近隣市町村の制度利用状況を考えると、利根町でこの制度を申請する方は若干名だと見込んでいる。

(委員) 一年で交換というのは耐用年数の関係か？

(事務局) 耐用年数は1年以上持つと聞いているが、ストマの品質保持と併せて制度の継続利用の意思確認のために一年に一度福祉課の窓口に来ていただくことを考えている。

(2) 各部会の活動報告等について

○相談支援部会

(相談支援部会 部会長より)

平成27年10月20日に第一回を開催した。全部で6事業所の相談支援専門員が参加し、前半は事業所所在地の相談支援部会の活動内容の報告、部会の活動

の概要や今後の予定の協議を行った。

後半は、精神保健福祉に関する勉強の場を設け、精神障害のある方の計画作成のポイントの確認やケース検討などを行った。

また、11月12日には竜ヶ崎保健所管内に所在する相談支援事業所の相談支援専門員を集めた広域の相談支援部会を行った。

○防災部会

(防災部会より)

平成27年9月17日に防災部会、総務課防災担当、総務課広報担当で防災マニュアルの広報掲載に関して打ち合わせを行った。3ヶ月に一度、年4回程度、各回、テーマに添って掲載するという事で話がまとまったが、第1回の掲載時期については未定。27年度中には掲載したいと考えている。

現在防災部会は現在構成員が2名のみであるが、2名のみでは全障害に対応した内容を記載することが難しいため、掲載するごとに打ち合わせを行い、その時々の掲載テーマに対して知識や経験のある方をお呼びし、協力を仰ぎたい。

次回の協議事項について

- ・新規施策の進捗状況の報告
- ・各部会の活動報告